広げよう社会貢献の輪

点字カードプレス機

取扱説明書

おぼえのため、記入されると便利です。

お買い上げ日	年　月　日
販売店名	
品名	

あい・あーる・けあ株式会社

〒125-0032 東京都葛飾区水元2丁目21番2号

TEL:03-5660-7701

FAX:03-5660-7703

URL:http://www.ircare.co.jp

I.R.Care.Co.Ltd.

キリトリ

保証書

I.R.Care.Co.Ltd.

この製品は、当社の厳密なる品質管理および検査経てお届けしたものです。ご使用中に万一故障し場合は、本保証書記載内容で無料修理を行います。

●お手数ですがお客様のご住所、お名前を裏面にご記入下さい。

●本保証書は再発行しません。

あい・あーる・けあ株式会社

〒125-0032 東京都葛飾区水元2丁目21番2号

TEL:03-5660-7701 FAX:03-5660-7703

URL:http://www.ircare.co.jp

品名　点字カードプレス機　ＴＰＵ

製造番号

保証期間	お買い上げ日より1年間(本体)
お買い上げ年月日	

公開用

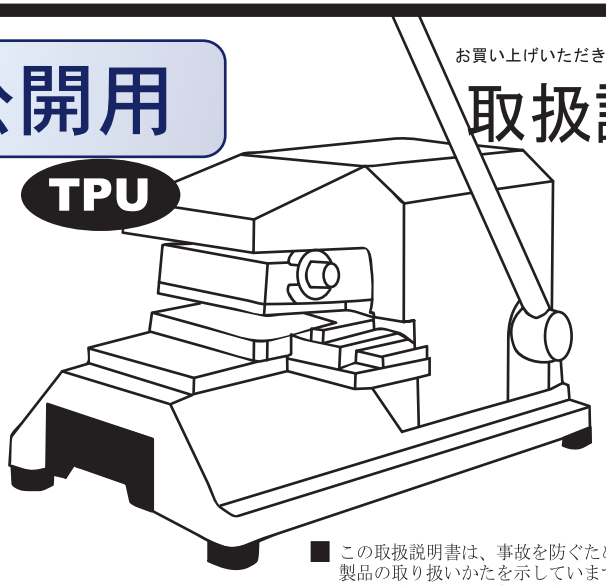
点字カードプレス機

公開用

TPU

お買い上げいただきありがとうございます。

取扱説明書



■ この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。

安全上のご注意!!

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への侵害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表字内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「負傷を負う可能性や物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気をつけてください「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

本機は幼児の手の届く所に置かない

禁止

原稿挿入などの開口部に指を差し込むと、けがの原因となることがあります。

高い所に置かない

本体が落ちて、けがの原因となることがあります。

ほこり等は定期的にとる

ほこり等がたまると、故障の原因となります。

⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所に置かない

禁止

落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

プレスするときは手を挟まないよう注意する

けがの原因となることがあります。

移動する場所は、しっかりと両手で移動する

本体を落として、けがの原因となることがあります。

本体と付属品の確認

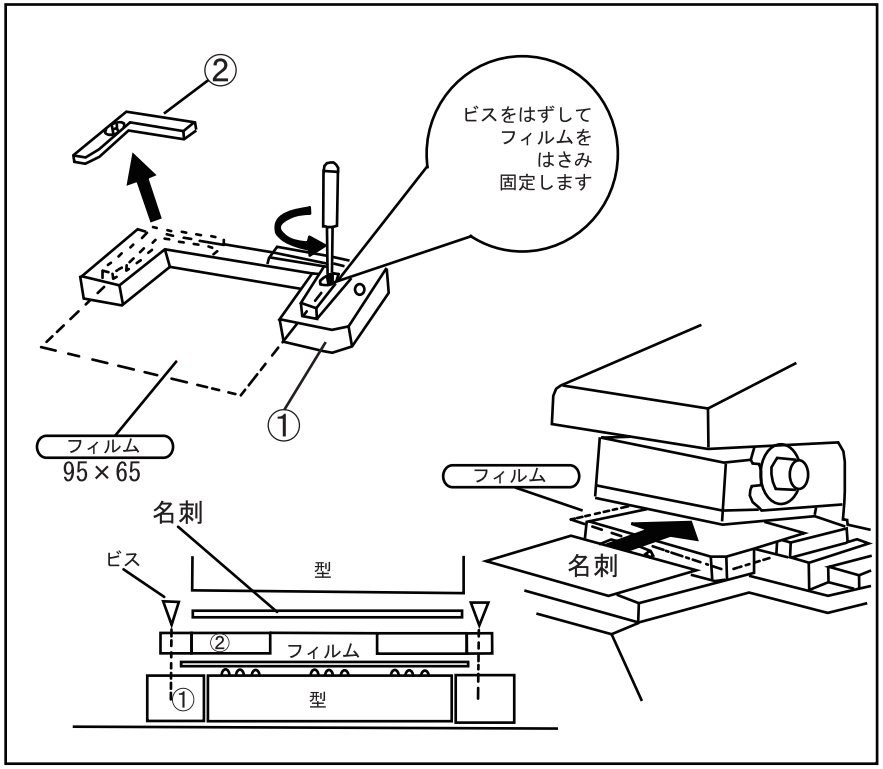
セット内容に足りないものがある場合は、お買い上げの販売店にお申し付けください

取扱説明書・・・・・・1部	工具・・・・・・・・・一式
本体・・・・・・・・・1台	ガイド・・・・・・・・・2個
ピンプレート・・・・・・1台	スペーシム・・・・・・・2個
ピンボックス・・・・・・1台	点字ガイドブック・・・1冊
ピン・・・・・・・・・200個	保証書・・・・・・・・・1部

公開用

よりきれいに点字を打つ為の裏技

コの字形ガイド①とL字形ガイド②の間にビニールフィルムを挟み込みビスで固定します。
フィルムがピンと名刺の間でクッションになり大変きれいに点字を打つことが出来ます。又、穴もあきません。是非お試しください。



キリトリ

無料修理規定

1.保証期間中に取扱説明書に従った、正常なご使用状態で故障した場合は無料でご修理いたします。

2.保証期間中に故障し無料修理を受ける場合は、商品と保証書をご返却下さい。

3.保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

- ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
- 不適当な取扱い、落下等による故障および損傷。
- 故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災、事変、公害、異常温度、自動車事故等による故障および損傷。
- 製造番号を改変したり、取り外した場合。
- 本保証書の提示がない場合。

4.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid in Japan.

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいての無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お問合せ下さい。

お客様	お名前	公開用
	ご住所	

保証とアフターサービス

公開用

修理・お取扱などのご相談は・
まず、お買い上げの販売店へお申し付け下さい。

保証書（裏添付）

お買い上げ日・名前などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から１年間

修理を依頼されるとき

６ページの表に従っご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

保証期間をすぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理代の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

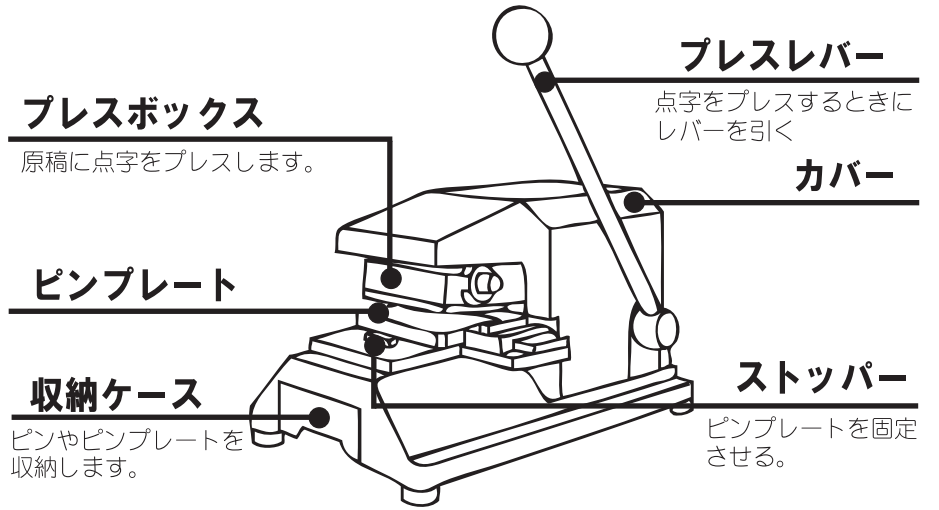
技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

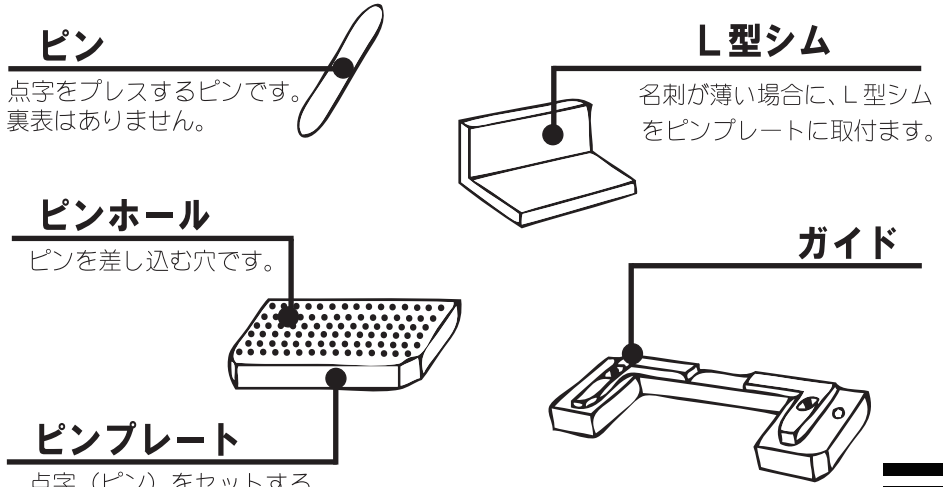
各部の名前とはたらき

本体



その他

公開用



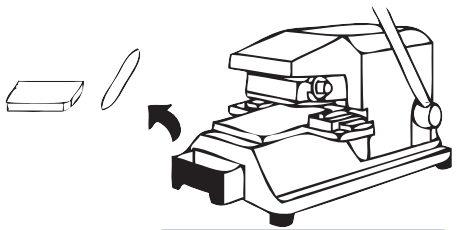
準備と使い方

本体

名刺に、プレスする為の準備と使い方

1 ピンとピンプレートを取り出す

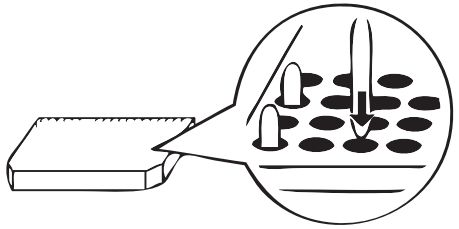
- 収納ケースを引き出す。
- 収納ケースからこぼさないように、取り出す。



公開用

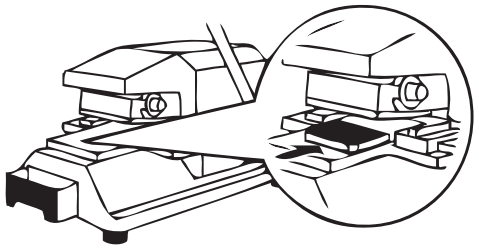
2 ピンをピンプレートに差し込む

- まちがえのないようにピンを差し込んでいきます。



3 ピンプレートを本体に差し込む

- ピンをこぼさないように本体へ差し込みます。
- カットしてある面を手前にしてセットします。



お手入れのしかた

末長くお使いいただくために、きれいにしておいてください。

本体

柔らかい布に、薄めた洗剤を含ませ、よく絞ってからふきとってください。

- 水ぶきする場合は布を固く絞ってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書きに従ってください。
- 水ぶきする場合は布を固く絞ってからふき取ってください。

公開用

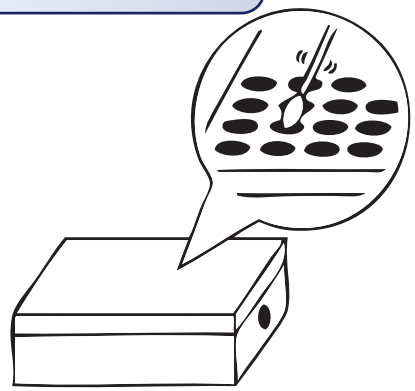
プレスボックス

1 左右のネジをゆるめて、本体からプレスボックスを外す

2 プレボックスをひっくり返す

3 プレス面と穴をふく

綿棒や柔らかい布に、よく絞ってからふき取ってく



ピンプレート

ピンをすべて取ってから、柔らかい布に、薄めた洗剤を含ませ、よく絞ってからふき取ってください。

こんなとき

その他

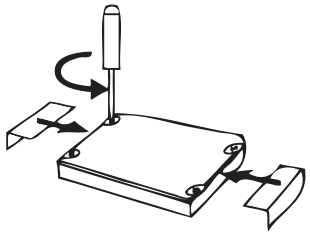
その他の対処方法です。

公開用

ピンプレート　名刺が薄い場合

ピンプレートにシムを取り付ける

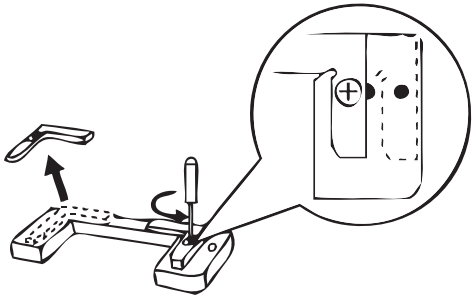
・４つのネジを外して、ピンプレートに、Ｌ型シムを取り付けます。



ガイド　封筒の場合

ガイドを調節する

・片方のガイドのネジをゆるめてガイドを外し、もう片方は点線の位置へガイドをずらし調節します。



プレボックス

・プレスボックスにゴミがたまって、点字にプレスされない場合は、プレスボックスを取り出して、プレボックスの穴をきれいに、掃除してください。

ピ ン

・ピンは、たいへん小さいため、使用後は必ず収納ケースへもどしてください。
・ピンの破損や紛失された場合は、新しい物を販売店でお買い上げ下さい。

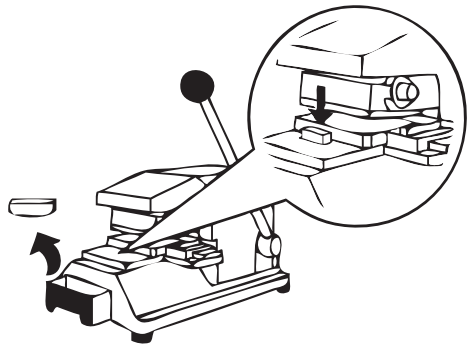
その他

・その他の破損や紛失をされた場合は、販売店でお買い上、お問い合わせください。

公開用

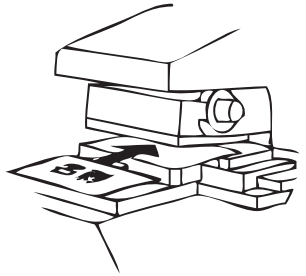
4　収納ケースからストッパーを取り出しセットする

・収納ケースを引き出す。
・収納ケースからストッパーを取り出しセットする。



5　名刺をプレス面に差し込む

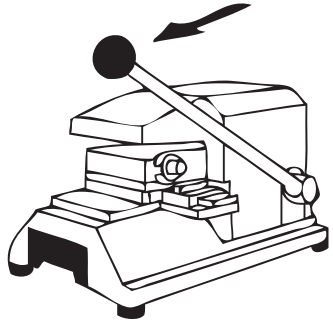
・印刷面を上に持ちます。
・名刺をピンプレートの上におきます。



6　点字をプレスする。

・プレスバーを持ち手前に引く。

●あとは、名刺を取り出して１～６を繰り返し作業します。



こんなとき

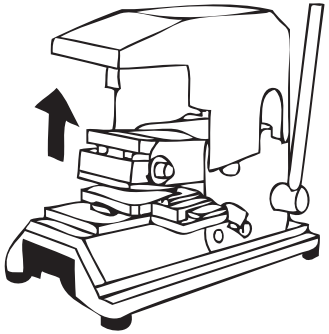
公開用

本体

プレボックスとピンプレートが、ずれて点字をプレスしても、名刺にプレスされない場合

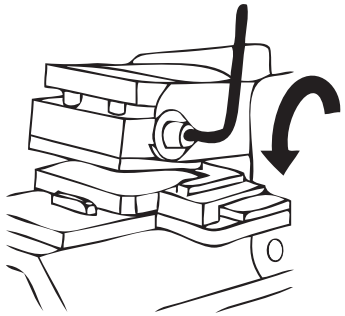
1 本体からカバーをとる

・両手で本体から、カバーを上へ引き上げます。



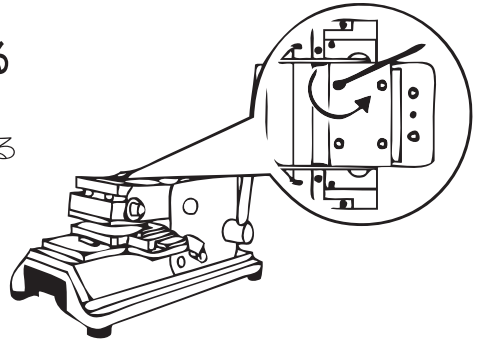
2 プレスボックスの左右をゆるめる

・プレスボックスの横にある左右のネジをレンチでゆるめます。



3 プレスボックスの上をゆるめる

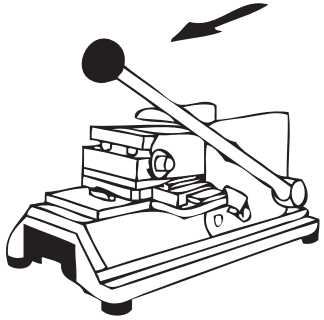
・プレスボックスのうえにある左右４つのネジをレンチでゆるめます。



公開用

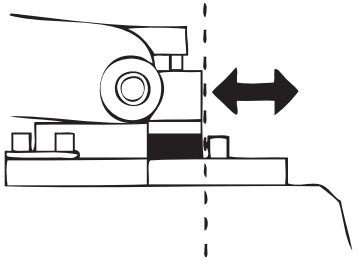
4 プレスレバーを下げる。

・プレスボックスとピンプレートが軽く触れる所までプレスレバーを下げます。



5 プレスボックスとピンプレートを合わせる

・プレスレバーを下げたままでプレスボックスとピンプレートが点線のように、垂直になるようにプレスボックスを動かし、調節します。



6 プレスボックスとピンプレートをしめる

・プレスレバーを下げたままでプレスボックスの上の４つのネジを先にレンチでしめて、次に左右をしめます。
・最後に、両手でカバーを持ち本体へもどします。